

ちばの里山 LIFE 体験交流事業実施報告書 (12)

主催：千葉県

企画運営：NPO 法人ちば里山センター

協力：林業女子会@東京

題名	森活を楽しもう③「里山体験宿泊ツアー」
日時	平成 29 年 2 月 11 日 (土) 12 日 (日)
会場	船橋市豊富どんぐりの森、千葉県農林総合研究センター森林研究所、サンライズ九十九里 千葉県木材市場協同組合、市原市古敷谷フィールド
出席者	参加者 23 名 スタッフ 5 名 (ちば里山センター 3 名、林業女子会@東京 2 名) 講師 5 名、千葉県森林課 1 名
内容	<p>2 月 11 日</p> <p>8:10 東京駅出発</p> <p>10:00 船橋市豊富どんぐりの森</p> <p>10:30~12:00 シイタケ駒打ち、フィールド見学</p> <p>12:00 昼食</p> <p>13:00~14:00 バス移動</p> <p>14:30~16:30 千葉県農林総合研究センター森林研究所</p> <p>17:00 サンライズ九十九里 (宿泊)</p> <p>2 月 12 日</p> <p>8:30 サンライズ九十九里出発</p> <p>9:00~10:30 千葉県木材市場協同組合</p> <p>11:30~14:00 市原市古敷谷 いちはら里山クラブ フィールド</p> <p>14:30~15:00 道の駅ゆりの里見学</p> <p>15:00 出発 (袖ヶ浦駅経由~アクラライン~東京駅)</p>
報告	<p>2 月 11 日 8:00 東京駅を出発し、10 時には船橋市の豊富どんぐりの森に到着した。2 班に分かれ、シイタケ駒打ち体験、フィールドを自然観察した。</p> <p>シイタケ駒打ちは楢木にドリルで穴を開け、シイタケ駒打ちまでメンバーの指導で行った。駒打ちした全員が持ち帰りを希望しバスに積み込んだ。</p> <p>どんぐりの森は起伏のない平地のフィールドで、スギ、アカマツ、イヌシデ、クヌギ、コナラ、イヌザクラ、ウワミズザクラ、クロモジ、ヤマコウバシと樹種が豊富でした。枯れた樹木の伐倒後の裸地にはコナラの植栽を施し、全体として広葉樹の森づくりが進んでいる様子が見られた。</p> <p>整備についてはリーダーに従って、無理のない整備をこころがけていた。野鳥も多く、動物はタヌキ、ハクビシン、ノウサギの生活痕が見られるようだ。</p> <p>午後、森林研究所に向かった。福島所長の案内でサンプスギに発生した非赤枯性溝腐病の様子を観察した。</p> <p>研究所内では、スギの被害関連でカミキリムシの発生・生育、薬剤の効果、苗木の溝腐病抵抗性評価、抵抗性などの実験が行われ、サンプスギが抱える課題にいくつかの方向でアプローチし、解決を目指しているのが分かった。</p>

所内見学の後、講堂で山武林業とサンプスギについて講義が行われ、地域の宝であるサンプスギの活用を進めていることが理解できた。

その日はサンライズ九十九里に宿泊した。夕食後、情報交歓会を設け、林業への思い、里山ボランティアについて情報交換を進めた。

明けて2月12日、8:30千葉県木材市場へ向けて出発した。小安常務理事の案内で木材市場を見学した。市場内は木材運搬の車が見学の列を縫うように走っていた。スギ、ヒノキ、サワラ、イチヨウの香りを確かめ、100年、150年といった大径木の大きさに圧倒された。敷地内のモクイチ（木材と住まいの情報館）では木製品のサンプル、木組み、純和室モデルが集められ、木造住宅の優位性を学ぶことができた。

最後に立ち寄ったのは市原市古敷谷にある「いちほら里山クラブ」のフィールドだ。まわりはゴルフ場が広がり奇跡的に残った里山といってもよい。耕作放棄地となった棚田、畑地の様子などを見学・観察した。絞り水を利用した水田の様子、きんま（木馬）と呼ばれる木材運搬の様子もデモしてもらった。あたたかなフィールドで昼食を摂り、の炭焼き窯の見学、マキ割り、竹割りなどを体験した。

畑地ではセンリョウを苗木から育て、ジャガイモやその他の穀物を育てていた。

活動は市内の4カ所のフィールドを対象に、スギ林、広葉樹林、竹林の整備、ビオトープ作り、炭焼き、休耕田を利用した野菜づくりのほか自然観察会を行うなど、月4回程度活動にあてているとのことだった。

竹炭をお土産にもらい、フィールドをあとにした。

添付資料 (写真)



どングりの森 俊代表



シイタケ駒打ち挑戦



フィールドのアスレチック体験



楢木をもって集合



森林研究所福島所長に挨拶



非赤枯性溝腐病に罹ったサンプスギ



非赤枯性溝腐病 抵抗性評価実験



雌花ができると袋をかける



サンプスギの講義



情報交歓会



大木に囲まれて



千年は超えている



木材のセリ会場です



体感コーナーで木材を感じる



木造の明るい和室



いちばら里山クラブ石崎代表（右）小川さん（左）



古敷谷フィールド見学



木馬（きんま）をデモ



マキ割り挑戦



昼食が進む



竹割りに挑戦



いちほら里山クラブの面々と